

哲学カフェ (Café Philo) @ 名古屋 2013

## シリーズ 「経済を問い直す」

### 第六回 お金とは何か？

4月から続けてきた「経済を問い直す」シリーズも、とりあえず今回が最終回です。本シリーズの第一回と全く同じテーマで中締めをしたいと思えます。参考までに第一回ときの案内文を再掲しておきますので、みなさんぜひご参加ください。

お金が何かくらい、子どもでも知っています。たとえばそれで物やサービス・労働、権利などを売買するものです。しかし、これではお金というものをまったく経験したことがない人に対しては説明にならないでしょう。これが私たちにはそれなりの説明に聞こえるのは、私たちがお金を暗黙のうちに既に知っているからです。でも、改めて考えてみると、お金とは一体何なのでしょう。今日、公共サービスへの競争原理導入や TPP などのような、根底の部分で「お金社会」向上の精神に基づいた社会改革の提案が議論を呼んでいます。しかしこうした議論では、お金についての私たちの暗黙知は往々にして賛成側と反対側の共通の前提になっているだけです。こうした議論そのものではなく、それらの前提である、お金とは一体何かについて、みんなで一緒に考えてみませんか。

#### 哲学カフェとは？

カフェを会場とし、ドリンク代のみで自由に対話に参加できます。「進行役」は、参加者の議論を促すガイドの役割を担います。

1992年にフランスで始まった哲学カフェは、現在、日本各地で広がりを見せ、「Café Philo (カフェフィロ)」はその推進のため組織されました。

日時: 2013年9月28日(土) 10:00 ~ 11:30 (am)

場所: カフェティグレ伏見店  
名古屋市中区錦1丁目10-11、ユーキホテル1階  
(地下鉄伏見駅10番出口より徒歩1分)

進行役: 安田清一郎 + 三浦隆宏(椋山女学園大学)

主催: カフェフィロ (cafephilo.jp) (@cafephilo.jp)

問い合わせ: info@cafephilo.jp (三浦)

経済再生考